

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)				ページ	H24年度 実績評価	H25年度法人 の 自己評価	評価委員の意見					評価委員会と しての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)	
S	A	B	C	D										
1 医療の提供	(1) 政策医療の提供	① 県立中央病院	(1) ア 救命救急医療	3	S	S	4	1						【委員】平成24年度は、ドクターヘリの運用開始など、新たな業務に取り組んできたといえるが、平成25年度は、救命救急センターの出動回数、海外支援などは非常によく行われているが、本来の業務そのものであり、実施状況の評価には、対応回数のみならず、救命率の著名な向上などの他の指標を示す必要があると考えられる。想定以上の活動であればS評価でよいと考えられる。平成24年度は、新たな活動に取り組んだことでS評価は理解できる。 【委員】中期計画は達成した。今後さらに救命率の向上を図っていく。
			(2) イ 総合周産期母子医療	5	A	A		4	1					【委員】出生数そのものが少ない状況下で、周産期センターとして、当然の業務をおこなったにすぎないのではない。母体搬送、新生児数も増加しているわけではない。通常の活動と判断すべきと考えられる。整備は平成24年度に終了されているのではないか。
			(3) ウ がん医療	5	A	A	1	4						【委員】実績が顕著と考えられる。 【委員】がん医療を担う医師の治療技術の向上を図る。
			(4) エ 難病（特定疾病）医療	7	B	B			5					
			(5) オ エイズ医療	9	B	B			5					【委員】エイズ患者数が微増している。治療拠点病院としての取り組みを強化する。
			(6) カ 感染症医療	9	B	A		3	2					【委員長】病床は確保されたが、特段評価を上げるレベルの運営は見えない。 【委員】平成24年度と比較して、大きく体制等変化していない。感染受け入れ態勢をとることは、政策医療として負担もあり、当然ではないか。
	② 県立北病院	(7) ア 精神科救急・急性期医療	11	B	A		5						【委員長】病床再編・規模拡大し救急対応を強化した。また、長期在院患者への回復支援も進めた。	
		(8) イ 児童思春期精神科医療	11	B	A		5						【委員長】患者の受入体制を大幅に強化し、関係機関との連携も進んだ。 【委員】地域、教育機関等と連携した予防策取り組みに期待する。	
		(9) ウ 心神喪失者等医療観察法に基づく医療	13	A	A		5							

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)				ページ	H24年度 実績評価	H25年度法人 の 自己評価	評価委員の意見					評価委員会と しての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)	
		S	A				B	C	D					
1 医療の 提供	(2) 質の高い医療の 提供	① 医療従事者の確保	(10) ア 医師の育成・確保	15	S	S	4	1						
			(11) イ 7対1看護体制の導入	17	A	A		5					【委員】看護師総数の減少傾向への歯止めを期待する。 【委員】適切な人事管理をさらに進めること。(年次有給休暇の取得。県平均9.9日など参考に)	
		② 医療の標準化と最適な医療の提供	(12) ア クリニカルパスの推進	17	B	B			5					
			(13) イ 診断群分類包括評価(DPC)の導入	19	A	S	4	1						【委員長】全国ランクの評価・ポイントにつき、委員の意見を参考にしたい。 【委員】高度急性期病院として、実施することは当然であり、導入により明確な効果がしめされたならば、S評価でいいと考えられる。Ⅱ群となることは、結果論ではないか。
		③ 高度医療機器の計画的な更新・整備	(14)	19	B	B			5					

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)				評価委員の意見					評価委員会としての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
ページ	H24年度 実績評価	H25年度法人 の 自己評価	S	A	B	C	D			
1 医療の提供	(3) 県民に信頼される医療の提供	(15) ① 医療倫理の確立	21	B	B			5		
		(16) ② 患者・家族との信頼・協力関係の構築	21	B	B			5		
		(17) ③ 医薬品等に関する情報の的確な提供	21	B	B			5		
		(18) ④ 患者サービスの向上	23	B	A		2	3		【委員長】外部評価は着実に上がっているが、もう一段の工夫を期待する。 【委員】外来患者の満足度調査で、回収率26.8%であり、約75%は回答していない。このことは、満足しているかどうかの判断には不適切と考えられる。 【委員】①回答数が低いこと。②診察の待ち時間について要因を調査・検討し、改善策をとること。
		(19) ⑤ 診療情報の適切な管理	25	B	A		3	2		【委員長】特定共同指導を受けて改善に向けての諸施策を実施中であるが、実績を見極めたい。 【委員】病院情報システムの導入ではなく、更新であり、特に評価すべきではない。入院患者の分析で何が変化し良くなったかを示すことができればA評価と考えられる。
		(20) ⑥ 診療支援システムの充実	25	B	A		4	1		【委員長】オーダリングシステムを順調に導入した稼働させた。 【委員】同上とほぼ同じ理由。
		⑦ 医療安全に関する情報の収集・分析	(21) ア リスクマネージャーの活用	27	B	B			5	
(22) イ 情報の共有化	27		B	B			5			

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)				評価委員の意見					評価委員会としての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
ページ	H24年度実績評価	H25年度法人の自己評価	S	A	B	C	D			
(23) 2 医療に関する調査研究	29	A	A		5					

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)				評価委員の意見					評価委員会としての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
ページ	H24年度実績評価	H25年度法人の自己評価	S	A	B	C	D			
3 医療に関する技術者の研修	(24) (1) 医療従事者の研修の充実	31	B	B		5			【委員】認定看護師の計画的な養成は着実に進められている。	
	(25) (2) 県内の医療水準の向上	33	B	B		1	4		【委員】県内の看護職員については研修など積極的な受け入れを行っている。	

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)				評価委員の意見					評価委員会としての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
ページ	H24年度実績評価	H25年度法人の自己評価	S	A	B	C	D			
4 医療に関する地域への支援	(26) (1) 地域医療機関との協力体制の強化	21	B	B		5			【委員】紹介率、逆紹介率とも増加しており普及傾向である。	
	(27) (2) 地域医療への支援	22	B	B		5				
	(28) (3) 社会的な要請への協力	22	B	B		5				

○県民に提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)				評価委員の意見					評価委員会としての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
ページ	H24年度実績評価	H25年度法人の自己評価	S	A	B	C	D			
(29) 5 災害時における医療救護	39	B	A		4	1			【委員長】DMATチームの取組みレベルは着実に向上してきた。	

○業務運営の改善及び効率化並びに財務状況に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)	ページ	H24年度 実績評価	H25年度法人 の 自己評価	評価委員の意見					評価委員会と しての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
				S	A	B	C	D		
(30) 1 簡素で効率的な運営体制の構築	41	A	A		4	1				【委員】権限配分の進展を期待する。
(31) 2 効率的な業務運営の実現	43	B	B			5				【委員】委託業者選定の基準の再検討が必要である。
(32) 3 経営基盤を強化する収入の確保、費用の節減	45	B	A		2	3				【委員長】薬品購入、後発医薬品の使用水準については、更なる取組みを期待したい。 【委員】回収は、基本的に弁護士への依頼による増額であり、後発医薬品の採用も少ない。
(33) 4 事務部門の専門性の向上	47	B	A		2	3				【委員長】プロパー職員の増強は進んだが、活動実績が定着するのを待ちたい。 【委員】機構での医事業務担当者を直接採用しただけであり、外注丸投げの改善に着手しただけではないか。
(34) 5 経営参画意識を高める組織文化の醸成	49	A	A		4	1				【委員】メリットシステムの内容が不明であり、何がどのように改善されたのか評価できない。従来より、メリットシステムの導入検討が継続しているだけではないか。 【委員】メリットシステムの構築を期待する。
(35) 6 誇りや達成感をもって働くことができる環境の整備	51	B	B			5				【委員】業務が極めて厳しい現状をふまえた評価を行うこと。

【評価委員配布資料】
【評価シート（総括表）】

【資料 1】

○業務運営の改善及び効率化並びに財務状況に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)	ページ	H24年度 実績評価	H25年度法人 の 自己評価	評価委員の意見					評価委員会と しての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
				S	A	B	C	D		
(36) 7 予算、収支計画及び資金計画、短期借入金の限度額	53	S	S	2	2	1				【委員】多額の負担金について、明らかにした上で、収入増の要因が、休病床による7対1看護の取得、診療報酬改定による手術料の増加が主因であり、平成22年度以降、毎年度の増収額の変化が報告されていない。平成23年度までは、S評価で理解できるが、平成25年度は、前年度比の増額はいくらなのか不明である。また、特定共同指導での6億3千万円の純損失について、責任が明確でなく、病院運営管理が適切に実施されていたとは考えにくい。 【委員】計画を上回る経常利益の実績は大いに評価する。(過去の年次に生じたことへの対応ではあるが、) 臨時損失計上により、総利益は計画を下回った。

○その他業務運営に関する事項

中期計画の項目(実績報告書ページ数)	ページ	H24年度 実績評価	H25年度法人 の 自己評価	評価委員の意見					評価委員会と しての評価	特記事項 (評価についてのお考え・ご意見などありましたらお書き下さい)
				S	A	B	C	D		
(37) 1 保健医療行政への協力	59	B	B			5				
(38) 2 法令社会規範の遵守	59	B	B			5				
(39) 3 積極的な情報公開	61	B	B			5				
(40) 4 移行前の退職給付金に関する事項	61	S	S	5						
(41) 5 山梨県地方独立行政法人の業務運営並びに財務及び会計に関する規則第5条で定める事項	63	B	A		5					【委員長】設備の増強・専門スタッフの確保等の諸施策が着実に実行され、将来の布石が進められた。